

www.jwing.net
mail@jwing.net

CANADA*

Canada, naturally.

カナダ特集2025

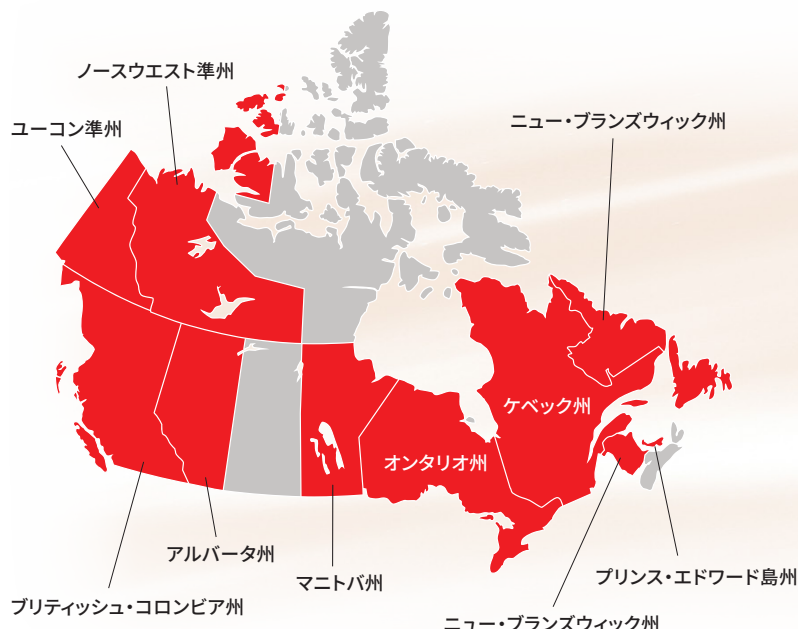


Canada, naturally.



自然体の、カナダへ

雄大な自然と、オープンなホスピタリティを感じるアドベンチャーな体験



広大な国土に、
雄大な自然が広がるカナダ。
そこには、訪れる人を温かく迎える、
垣根のないオープンなホスピタリティが息づき、
ただ風景を眺めるだけではない、
カナダならではのユニークな自然と一体になれる
アドベンチャーな体験が待っている。
そんなありのままのカナダの魅力に触れる、
唯一無二の「本物の体験」を紹介したい。

バンクーバーの街のすぐそばに広がる大自然
太古から続く温帯雨林の物語に触れる

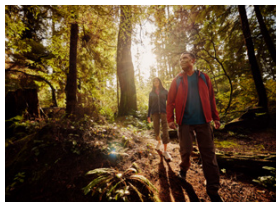
スタンレーパーク

ブリティッシュ・コロンビア州



© Jon Ross Films

大都市バンクーバーと隣り合わせのスタンレーパークには、太古から続くユニークな温帯雨林の原生林が広がる。先住民のガイドによるウォーキングツアーで、自然とのつながりや、古くから伝わる先住民たちの伝統や知恵について学んだり、海沿いの道「シーウォール」を自転車で爽快に駆け抜けたり、地元のクラフトビールと屋台のテイクアウトを片手に、ローカルとの交流を楽しんだり、思い思いの時間が過ごすことができる。



© Destination Vancouver/Kindred & Scout

vancouver.ca/parks-recreation-culture/stanley-park.aspx

カナディアン・ロッキーの裾野で
ホスピタリティあふれる牧場滞在を

サンクスギビング・ランチ

アルバータ州



© Travel Alberta / Katie Goldie @goldiekatie_

カナディアン・ロッキーといえば、バンフやレイク・ルイズが広く知られているが、ワンランク上の自然体験を楽しむなら、カナディアン・ロッキーの裾野にあるサンクスギビング・ランチでの滞在がおすすめ。3400エーカー（約12平方km）の広大な敷地で、馬の遠乗りを楽しんだり、ゲストロッジでゆったりとした時間を心ゆくまで。州南西部のウォータートンレイク国立公園から30分ほどの距離にある。



© Travel Alberta / Hanso Chang

www.thanksgivinggranch.ca

壮大な自然の風景を楽しみながら
自分と向き合える大切な時間を実感

ユーコン川での夏のカヌー体験

ユーコン準州



© Peter Mather

カヌーを漕ぐ音が心地よく響くなか、川岸に現れる野生動物との遭遇やハクトウワシの声に包まれながら、雄大なユーコン川を下る。先住民の文化やゴールドラッシュの歴史に思いを馳せ、白夜の季節には深夜まで釣りや焚火を楽しむ非日常のひとつ。デジタル・デトックスにも最適で、日常を離れて自分と向き合う貴重な体験となる。初心者から上級者まで楽しめる、大自然のアドベンチャーだ。

yukonjapan.jp/do/canoeing



© 2020 Tobin Seagel

圧倒的なスケールと水量を誇るバージニア滝
世界に類を見ない「緑のグランドキャニオン」

ナハニ国立公園保護区

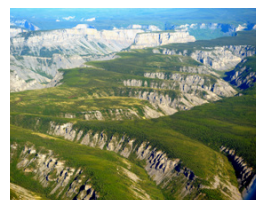
ノースウエスト準州



© Hans Plaff / NWT Tourism

訪問者数は年間わずか1000人ほど。南西部に位置し、雄大な水流と峰々が織りなす、まさに自然の楽園。断崖から流れ落ちるバージニア滝は、ナイアガラ滝の約2倍、高さ96mの落差を誇る。巨大な尖塔「メイソンス・ロック」によって流れが二分され、轟音と共に立ちのぼる水しぶきはまさに圧巻。ユニークな「緑のグランドキャニオン」など、その景観は、息を呑む美しさと圧倒的なスケールで、カナダならではの自然の偉大さを体感させてくれる。

spectacularnwt.com/communities/national-parks/nahanni-national-park-reserve



© Hans Plaff / NWT Tourism

ホッキョクグマの「聖地」で安全に観察
野生動物の保護活動についても学ぶ

チャーチル

マニトバ州



© Travel Manitoba

マニトバ州北部、ハドソン湾に面したチャーチルには、毎年10月中旬頃になると、海の結氷を待つホッキョクグマたちが集まってくる。ロッジに滞在しながら巨大な特殊車両「ツンドラ・バギー」に乗り、安全な環境で野生のホッキョクグマの生態を間近に観察できる。まさに動物園では味わえない貴重な「本物の体験」だ。また専門ガイドによる解説を通して、野生動物の尊さや保護活動の重要性について学ぶこともできる。

www.churchill.ca/p/polar-bears



© Travel Manitoba

充実のアウトドアで自然を満喫
湖畔に広がる牧場で洗練されたラグジュアリーな滞在を

ホワイトストーン・ランチ

オンタリオ州



© Eric Black

2025年4月、マスコーカ地域北部のホワイトストーン湖畔にオープンしたラグジュアリーな牧場リゾート。13万平米の広大な敷地を誇る牧場に併設した宿泊施設では、ログキャビンの雰囲気を取り入れた広々としたスイートを含む客室を提供する。

乗馬やハイキング、ゴルフやテニス、湖でのカヌーなど、湖畔の自然を満喫できるアウトドア・アクティビティが充実。地元の新鮮な食材を取り入れた美味しい料理も味わいたい。

whitestoneranch.ca



© Eric Black

歴史や文化、グルメはもちろん、野生動物との出会いも
自然と人、カナダの真髄に触れる

ケベックシティ

ケベック州



Région de Québec © GouvQc Steve Deschênes

歴史的建造物が建ち並ぶ旧市街を中心に、文化や美食など多彩な魅力が詰まったケベックシティ。だがその魅力は市内にとどまらず、車で1時間圏内には豊かな自然が広がる。ムースやヘラジカ、ツキノワグマ、ビーバーといった野生動物に出会えるほか、北極からやってきた渡り鳥たちのバードウォッチングや、セントローレンス川河口でのホエールウォッチングも楽しめる。自然と歴史が調和するこの地で、カナダらしさを凝縮して体験できる。



Côte-Nord © GouvQc Catherine Dubé

www.quebec-cite.com/en/what-to-do-quebec-city/wildlife-watching

訪れる時間でその姿は一変、世界最大級の干潮差
ダイナミックな自然の姿を体感

ファンディ湾

動画でも紹介▶

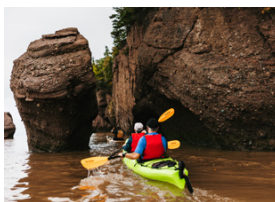


ニュー・ブランズウィック州



© New Brunswick Tourism

干潮差15mは世界最大級。潮の満ち引きによって形成された奇岩群が印象的なホープウェル・ロックスでは、干潮時には海辺を歩き、奇岩を間近に観察できるほか、海辺での特別なディナーも楽しむこともできる。一方、満潮時には同じ場所をカヤックで進むことができ、まったく異なる景観に出会えるのがこの地ならではの魅力。さらにホエールウォッチングやトレッキングなどの自然体験も充実している。



© New Brunswick Tourism

tourismnewbrunswick.ca/bay-fundy

フィヨルドが織りなす壮大な景観と、むき出しの地球の姿
悠久の時間が刻んだ、大自然の驚異

グロス・モーン国立公園

ニューファンドランド&ラブラドル州



© Barrett & MacKay Photo

高さ700mを超える断崖と、氷河によって削り出された複雑なフィヨルド地形は、この地を象徴する風景のひとつ。また、赤茶けた巨大な台地「テーブルランド」は、地中深くのマントルが地表に露出した、世界でも稀な地質学的奇観として知られる。持続可能な形で整備されたハイキングコースを歩けば、目の前に広がる圧倒的な風景の中で、太古の地球が育んだ壮大で多彩なストーリーに触れることができる。



© Newfoundland and Labrador Tourism

visitgrossmorne.com

多彩なトレイルコースで島ならではの風景を感じ
自然との穏やかな触れ合いを

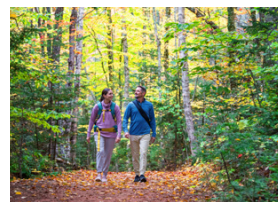
島でのウォーキング

プリンス・エドワード島州



© Tourism PEI / Alex Bruce

プリンス・エドワード島には高い山こそないが、島を一周する全長約700キロの「アイランド・ウォーク」をはじめ、コンフェデレーショントレイルや海沿いのボードウォークなど、多彩なルートが整備されている。一部を気軽に楽しむこともでき、自然と穏やかに触れ合えるウォーキング体験が可能だ。赤土の道や町のカフェなど、島ならではの風景と道中での出会いが心に残り、忘れられない旅となるだろう。



© Tourism PEI / Paul Baglione

www.tourismpei.com/what-to-do/outdoor-activities

雄大な自然と、その自然に育まれたユニークな文化が織りなす

アルバータ州の魅力

CANADA'S
+
ALBERTA

世界遺産 圧倒的なスケールを体感

カナディアン・ロッキー

夏のピークシーズンを過ぎた秋ならではの魅力をゆったり、お得に体験

秋 自然が黄金色に染まる絶景を満喫

黄葉に包まれたハイキングトレイル

夏から秋へ、カナディアン・ロッキーの風景はやわらかな黄金色に染まり、心地よい空気に包まれる。このエリア帯に広く見られるカラマツは、マツに似た外見を持ちながら、秋には鮮やかに色づく落葉針葉樹。レイク・ルイズ近くのラーチバレーやテイラー湖、またカナナスキスにはハイキングトレイルが整備されており、例年9月中旬から10月上旬にかけて、その美しい黄葉を楽しむことができる。



世界最大級のダークスカイ保護区で満天の星空観賞、運が良ければオーロラも

ダークスカイ保護区に指定されているジャスパー国立公園では、漆黒の夜空を見上げれば、無数の星々と星雲が連なる天の川が広がり、息をのむような光景を目にすることができる。運が良ければオーロラを観察することも。毎年10月に開催される「ジャスパー・ダークスカイ・フェスティバル」には、アマチュアから専門家まで多くの人が星空を堪能するために集まる。



が、息をのむような光景を目にすることができる。運が良ければオーロラを観察することも。毎年10月に開催される「ジャスパー・ダークスカイ・フェスティバル」には、アマチュアから専門家まで多くの人が星空を堪能するために集まる。

四季折々に表情を変えるカナディアン・ロッキーでは、夏だけでなく、秋や冬にもその季節ならではの体験が待っている。世界遺産にも登録されたこの大自然の中で、他では味わえないスケールを体感したい。

スキーやスノーボードだけではなく、誰でも気軽に冬だけの体験を

冬 白銀の大自然を気軽に体験

凍った渓谷を歩くキャニオンアイスウォーク



バンフ近くのジョンストン渓谷のアイスウォークは、ガイド付きツアーで、凍った滝や洞窟、氷層を観察しながらハイキングを楽しむ。ガイドの解説で、氷に囲まれた世界がどのようにできたのかを知ることができる。

静寂に包まれた森でのスノーシュー体験



スノーシューに履き替えて雪の上を歩いてみよう。本格的なバックカントリーから、誰でも気軽に楽しめるハイキングコースまで、さまざまなレベルのルートが整備されている。

自然と一体になるノルディックスパで極上のリラックス

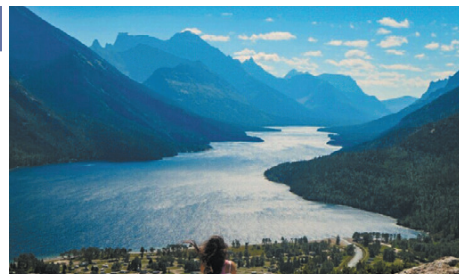


カナナスキス ノルディックスパは、広大な敷地にプールやハイドロセラピー・サーキット、スチーム・サウナを備え、山々に囲まれた美しい自然環境の中、心身ともに癒やされるリラックス体験が待っている。

アメリカ国境に面したもうひとつのロッキー

世界遺産 ウォータートンレイク

アメリカ・モンタナ州のグレイシャー国立公園とともに、国境をまたいだ世界初の国際公園「ウォータートン・グレイシャー国際平和自然公園」として世界遺産に登録されている。氷河が生んだダイナミックな地形と美しい湖が織りなす風景は実にフォトジェニック。バンフやジャスパーに比べて静かな環境も魅力。落ち着いた雰囲気の中、ゆったりと過ごしなが、ハイキングや野生動物観察、星空観賞など多彩なアクティビティが楽しめる。



世界遺産をキーワードに アルバータ州の多彩な魅力に触れる

CANADA'S
★
ALBERTA

アルバータ州の魅力はカナディアン・ロッキーにとどまらない。州内に点在する世界遺産を訪ねることで、よりアルバータ州の多彩な魅力に触れることができるだろう。そこには、大自然に育まれた生命の証や、先住民の文化と精神が息づいている。

恐竜アドベンチャー

荒涼とした大地が広がるバッドランドに眠る太古の生命

カルガリーの東に広がるバッドランドは、カルガリーを拠点に日帰りでも訪問が可能。カナディアン・ロッキーの緑豊かな森とは対照的に、赤茶けた大地が広がり、アルバータの自然の多様性を体感できる地域だ。かつて数多くの恐竜たちが生息していた地でもあり、その足跡をたどるように、化石発掘を通じて太古の歴史に触れることができる。



世界遺産 恐竜州立公園

太古の歴史やミステリー、そして冒険心をくすぐる体験を楽しむなら、カナディアン・バッドランドにある恐竜州立公園へ。気軽に楽しめるハイキングコースのほか、知的好奇心を満たすガイド付きツアーや、実際に恐竜の化石を発掘できる予約制の化石サファリなど、多彩なプログラムが用意されている。



ドラムヘラー

化石発掘の歴史から、「世界の恐竜の首都」とも呼ばれることも。ロイヤル・ティレル古生物学博物館は、世界最大級の恐竜の化石の展示が有名。かつては炭鉱の町として栄え、ダウントウンにはノスタルジックな雰囲気のある町並みが今に残る。



豊かな先住民文化

広大な大地を駆け抜けた先住民の足跡をたどる

広大な大地が広がる州南部は、太古の昔から今に至るまで先住民たちが狩猟を通じて自然と共に暮らしてきた地。その足跡を今に伝える貴重な遺構は、文化的価値の高さから世界遺産に登録されている。大地に刻まれた歴史に思いを馳せることで、先住民の精神や文化への理解がより一層深まるだろう。



世界遺産 ヘッド=スマッシュト=イン・バッファロー・ジャンプ

約7000年前からこの地に暮らすブラックフット族が、断崖からバッファローを追いかけて落とした伝統的な猟法を行ってきた場所。バイソンは、肉を食料に、皮をテント（ティーピー）の幕に、骨や角を道具として用いるなど、余すところなく活用され、神聖な存在として崇拝されてきた。トレイルやビジターセンターでは、こうしたブラックフット族の歴史や文化を今に伝えている。



世界遺産 ライティング・オン・ストーン州立公園／アイシナイピ

川の浸食によって生まれた砂岩の奇岩群が広がるこの地は、ブラックフット族にとって祈りや儀式を行う神聖な場所であった。岩肌に刻まれた岩刻画群は、北米でも有数の点数を誇るロックアートとして知られ、先住民の精神世界や歴史を今に伝える貴重な証である。現地ガイドの解説に耳を傾けながら巡ったり、キャンプで一夜を過ごしたり、神聖な大地のエネルギーを全身で感じてみたい。



アルバータ州基本情報

CANADA'S
ALBERTA



ジャスパー

カナディアン・ロッキーの北に位置する素朴な山の町



レイク・ルイズ

美しい湖と山が織りなす絶景



バンフ

カナディアン・ロッキーの拠点



州北部

手つかずの自然が広がる野生動物の宝庫



エドモントン

自然と文化が交錯するアルバータ州の州都



カルガリー

個性豊かな州最大の都市

地理

アルバータ州はカナダで4番目に大きい州で、面積は661,848km²（日本の面積の約1.75倍）。

人口

498万659人（2025年4月現在）

言語

主要言語は英語。フランス語やドイツ語、ウクライナ語やオランダ語も話される。また11の先住民言語がある。

気候

アルバータ州は年間平均312日と高い晴天率を誇る。

夏の平均気温は20～25度だが、35度を超える日もある。日焼け止め、帽子、サングラス、虫よけスプレーのほか、肌寒さや雨に備えて上着を携行するのが望ましい。

冬は都市部でも最低気温がマイナス15度前後となるため、防寒対策が必須である。帽子、手袋、スノーブーツ、暖かいジャケットや重ね着を用意し、十分な装備で臨みたい。雪による紫外線の反射も強いので、冬でも日焼け止めやサングラスが有効である。



アクセスと移動

アルバータ州へは、ウエストジェットが東京（成田）ーカルガリー線を毎日運航。バンクーバーやトロント、またはアメリカ経由でもアクセスできる。州内は車やバス、鉄道で移動が可能。レンタカーは21歳以上で、有効な運転免許証とクレジットカードがあれば借りることができる。雄大な自然を車窓から楽しめる鉄道の旅もおすすめ。



入国

カナダ入国には有効なパスポートが必要。6ヶ月以内の滞在はビザが免除されるが、電子渡航認証（eTA）の取得が必要となる。eTAの申請はオンラインで受け付ける。有効期限は5年間（5年以内にパスポートの有効期限を迎える場合は、パスポートの有効期限まで）で、期間内は何度でも入国が可能。

eTA申請について

（カナダ連邦政府ホームページ／日本語）
www.canada.ca/en/immigration-refugees-citizenship/services/visit-canada/eta/apply-ja.html

通貨と税金、チップ

通貨はカナダドル。物品やサービスの購入には5%の連邦消費税が課されるが、他州で適用される州税はアルバータ州では一切かからないのでお得。チップは慣習として、例えばレストランでの外食では15～20%が一般的。



先住民文化

先住民（ファースト・ネーション、メイティ、イヌイット）は、数千年にわたり、現在アルバータ州として知られる土地を故郷としてきた。アルバータ州には45のファースト・ネーションがあり、それぞれ独自の文化、歴史、伝統を有している。また、州内には8つのメイティ居住地がある。



野生動物

アルバータ州には約600種の多様な野生動物が生息している。なかでも、エルク、ムース、ビッグホーンシープ、ハイイログマ、バイソン、クーガー、オオカミの7種は州を代表する存在。野生動物には決して近づかず、適切な距離を保つことが重要。



ウエストジェット、通年デイリー運航 東京からカナディアン・ロッキーへ



Schedule & Network

成田ーカルガリー線、冬期もデイリー運航継続 カルガリーを拠点に、カナダ各地へアクセス可能

ウエストジェットの成田ーカルガリー線は、2023年の就航以来、需要の堅調な伸びを受け、運航規模を段階的に拡大。2025年夏期スケジュールからは1日1便のデイリーで運航、冬期もデイリー運航を継続し、年間を通じて安定したアクセスが可能となった。

ウエストジェットはアルバータ州の航空会社として、カルガリーを拠点にカナダ国内をはじめ、アメリカ、アジア、ヨーロッパへ広範なネットワークを展開。日本からカルガリー経由で、カナダ国内やアメリカ各地へスムーズに乗り継ぐことができる。

また、日本航空（JAL）とのコードシェアで大阪や名古屋など、日本国内からも成田経由でカルガリーへアクセス可能だ。



Service



ドリームライナーでフルサービスを提供

ウエストジェットは、フルサービスの航空会社として、最新鋭のボーイング787型機「ドリームライナー」を成田ーカルガリー線に投入。高品質なサービスを提供する。

日本語を話す客室乗務員や機内食の和食メニュー、機内エンターテインメントの日本語コンテンツなど、日本市場向けのきめ細かなサービスも万全だ。

マイルの獲得も可能

ウエストジェットでは、マイレージ・プログラム「WestJet Rewards」を展開、ウエストジェット・ポイントの獲得やポイントによる特典航空券の利用などが可能だ。デルタ航空のロイヤリティプログラム「スカイマイル」でもマイルの獲得と利用ができる。

快適さを追求したシートで特別なおもてなし ビジネスクラス



個室型フルフラットシート、上質な機内食やワイン、カナダブランドのアメニティなど、快適性を追求。優先サービスやラウンジ利用、受託手荷物2個無料など、ビジネスクラスならではの上質な空の旅を提供する。

ワンランク上のサービス プレミアムクラス



2-3-2席配列の独立した空間にゆとりあるシート。離陸前のウェルカムドリンクや機内エンターテインメントが楽しめる大型モニター、アメニティキット、優先サービスなど、ワンランク上のサービスを用意し、快適な空の旅を提供する。

快適な座席と充実のサービス エコノミークラス

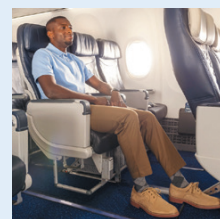


シートピッチ79センチ、幅43センチの座席で、全席に枕と毛布を提供。和食を取り入れた機内食やスナック、飲み物に加え、特別食にも対応（出発24時間前までの事前予約必要）。いずれも追加費用なしでサービスする。



空港ラウンジで出発前のひとときを

カルガリー空港では「Elevation Lounge」の利用が可能（プレミアムクラス、エコノミークラスは有料）。成田空港ではユナイテッド航空の「United Club」が利用できる。



+αの快適を

エコノミークラスの事前座席指定（有料）で、足元が広い「エクステンディッド・コンフォートシート」の利用が可能。